

# 平成30年度事業報告書

平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日まで

特定非営利活動法人オアシス

## 1 事業実施の成果

特定非営利活動法人オアシスは、外科研修医専門的職業能力の開発の支援のため、セミナー、研究会および説明会を開催し、外科研修医の臨床経験、学術業績を調査した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (円)
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第7回E-Lapセミナー)	平成30年 5月19日	岡山市 (岡山コンベンションセンター)	8名	若手医師 研修指導医 研修医 59名	0
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第8回岡山手術手技セミナーフォーラム)	平成30年 6月1日	岡山市 (ホテルメルパルク岡山)	5名	若手医師 研修指導医 研修医 53名	0
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山呼吸器胸腔鏡下手術クリニック)	平成30年 6月10日	岡山市 (ホテルメルパルク岡山)	6名	若手医師 研修指導医 研修医 31名	0
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (外科MC・広報活動を含む説明会)	平成30年 6月15日	岡山市 (岡山大学 病院)	42名	医学部生 研修医 47名	338,820
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 臨床試験法に関する知識の習得を 行う事業 (第11回定期総会)	平成30年 6月23日	岡山市 (岡山大学 病院)	5名	若手医師 研修指導医 研修医 47名	203,320

教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山大学病院 オフ・ホスピタル)	平成30年 7月7日	岡山市 (岡山大学 病院)	3名	医学部生 3名	0
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第2回Development of Okayama C VS Boot Camp)	平成30年 7月21日	岡山市 (ホテルグランド 17 岡山)	12名	医師 研修指導医 研修医 12名	329,574
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第6回岡山呼吸器外科カンファレンス)	平成30年 7月28日	岡山市 (アークホテル)	6名	若手医師 研修指導医 研修医 62名	383,896
個人技能 評価事業	研修中の医師の能力を調査、 分析する事業 (第17回外科MCセミナー)	平成30年 9月15日	岡山市 (岡山国際 ホテル)	8	医師、 研修医 医学部生 123名	50,000
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第5回岡山大学外科同窓会)	平成30年 9月15日	岡山市 (岡山国際 ホテル)	4名	医師 研修指導医 研修医 162名	1,897,316
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第6回岡山大学広域外科 専門研修プログラム委員会)	平成30年 9月15日	岡山市 (岡山国際 ホテル)	16名	指導医 36名	1,315,440
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (AutumnCamp2018in松山)	平成30年 10月6日	松山市 (愛媛県総合 保健協会)	14名	若手医師 研修指導医 研修医 16名	90,000

教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第8回岡山大学 消化器内視鏡外科講習会)	平成30年 10月13日	リンパス株式会社 技術開発セン ター石川 M-T E C	3名	研修医 11名	80,000
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (外科MC・広報活動を含む説明会)	平成30年 10月19日	岡山市 (岡山大学 病院)	42名	医学部生 41名	362,208
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第7回瀬戸内乳腺がんチーム 研修会)	平成30年 11月12日 11月13日	岡山市 (岡山大学 病院)	5名	若手医師 研修指導医 研修医 15名	240,000
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第3回Development of Okayama CVS Boot Camp	平成31年 1月19日	岡山市 (岡山大学 病院)	15名	若手医師 研修指導医 研修医 14名	191,755
個人技能 評価事業	研修中の医師の能力を調査、 分析する事業 (第18回外科MCセミナー)	平成31年 2月9日	岡山市 (林メ'ラング'17 岡山)	7名	若手医師 研修指導医 研修医 医学部生 151名	164,585
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会, 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第6回岡山大学広域外科 専門研修プログラム委員会)	平成31年 2月9日	岡山市 (林メ'ラング'17 岡山)	27名	指導医 33名	118,800

教育・学術 研修事業	専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山大学臨床解剖実習セミナー、標準 肝切除/膵切除から高難度手術ま で)	平成31年 3月2日	岡山大学病院 (解剖実習室)	3名	若手医師、 研修指導医、 研修医、 中堅外科医 5名	323,906
教育・学術 研修事業	専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山大学臨床解剖実習セミナー、開腹 胃切除に必要な基本手技と解剖知 識の習得)	平成31年 3月2日	岡山大学病院 (解剖実習室)	3名	若手医師、 研修指導医、 研修医、 中堅外科医 10名	0
教育・学術 研修事業	専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山大学臨床解剖実習セミナー、食道 手術に必要な縦隔解剖知識の習得 )	平成31年 3月3日	岡山大学病院 (解剖実習室)	2名	若手医師、 研修指導医、 研修医、 中堅外科医 11名	0
教育・学術 研修事業	専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山大学臨床解剖実習セミナー、 taTMEに必要な手技および解剖知 識の習得)	平成31年 3月3日	岡山大学病院 (解剖実習室)	3名	若手医師、 研修指導医、 研修医、 中堅外科医 13名	178,192
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第6回OUTSSGアニマルラボ)	平成31年 3月22日	神奈川県 (MIC)	8名	医学部生 18名	0

H30年度事業費合計 ¥6,207,812

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (円)
治験事業	医師主導型臨床治験を行う事業	実施なし	実施なし	実施なし	0

## 平成30年度 活動計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

特定非営利活動法人オアシス  
(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取入会費-H30年度分(@20,000×1施設)	20,000		
正会員受取年会費-H25年度分(@20,000×2施設)	40,000		
正会員受取年会費-H26年度分(@30,000×1施設)	30,000		
正会員受取年会費-H27年度分(@30,000×1施設)	30,000		
正会員受取年会費-H28年度分(@30,000×7施設)	210,000		
正会員受取年会費-H29年度分(@30,000×11施設)	330,000		
正会員受取年会費-H30年度分(@30,000×87施設)	2,640,000		3,300,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金収入	60,000	0	60,000
3. 事業収益			
研修教育評価事業	0	0	
研修機関紹介事業	0	0	
個人技能評価事業収益	0	0	
教育・学術研修事業収益	0	0	
治験事業収益	0	0	0
4. その他収益			
受取利息	2	0	2
当期経常収益計			3,360,002
収益合計			3,360,002
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
教育・学術研修事業 講師謝金(源泉含む) 24名	997,988	0	
給料手当	0	0	
臨時雇賃金	0	0	
法定福利費	0	0	
退職給付費用	0	0	
福利厚生費	0	0	
人件費計			997,988
(2) その他経費			
個人技能評価事業 賞金(第13回及び第14回外科MCセミナー賞金)	115,000	0	
旅費交通費	194,100	0	
教育・学術研修事業 広報活動費(外科MC説明会・ホームページ制作費他)	2,128,948	0	
教育・学術研修事業 印刷費用 外科同窓会誌制作・印刷費用	1,640,000	0	
教育・学術研修事業 会場費他	535,246	0	
講習会参加費、第8回消化器内視鏡外科講習会	80,000	0	
消耗品費	575,330	0	
資料作成費	1,200	0	
その他経費計			5,269,824
当期事業費計			6,267,812
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0	0	
給料手当	0	0	
臨時雇賃金	94,664	0	
法定福利費	0	0	
退職給付費用	0	0	
福利厚生費	0	0	
人件費計			94,664
(2) その他経費			
税理士他手数料(決算料・登記費用)	218,294	0	
通信費	63,326	0	
会議費(理事会・総会開催費)	254,123	0	
旅費交通費	400	0	
交際費	276,000	0	
消耗品費(金庫購入代他)	88,168	0	
支払手数料	8,321	0	
会場費	0	0	
その他	0	0	
その他経費計			908,932
当期管理費計			1,003,596
経常費用計			7,271,408
<b>III 経常外収益</b>			
1. 固定資産売却益	0	0	
経常外収益計			0
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額			-3,911,406
前期繰越正味財産額			6,005,827
次期繰越正味財産額			2,094,421

・今年度はその他の事業を実施していません。

平成30年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人オアシス  
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金および預金	2,094,421	
未収金	0	
流動資産合計		2,094,421
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計		0
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計		0
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
特定資産	0	
投資その他の資産計		0
固定資産合計		0
資産合計		2,094,421
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	6,005,827	
当期正味財産増減額	-3,911,406	
正味財産合計		2,094,421
負債及び正味財産合計		2,094,421

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
  - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
  - 1 指定正味財産
    - 指定正味財産合計
  - 2 一般正味財産
    - 一般正味財産合計

平成30年度 その他の事業会計貸借対照表

平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人オアシス  
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金および預金	0	
未収金	0	
流動資産合計		0
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計		0
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計		0
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
特定資産	0	
投資その他の資産計		0
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	0	
当期正味財産増減額	0	
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		0

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
  - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
  - 1 指定正味財産
    - 指定正味財産合計
  - 2 一般正味財産
    - 一般正味財産合計

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
該当なし
- (3) 引当金の計上基準  
・退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。  
当期該当なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。  
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。  
該当なし
- (5) ボランティアによる役務の提供  
ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。  
該当なし
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

特になし

3. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	教育・学術 研修事業	個人技能 評価事業	事業部門計	管理部門計	合計
<b>I 経常収益</b>					
1. 受取会費	0	0	0	3,300,000	3,300,000
2. 受取寄附金	60,000	0	60,000	0	60,000
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0
4. 事業収益	0	0	0	0	0
5. その他収益	0	0	0	2	2
経常収益計	60,000	0	60,000	3,300,002	3,360,002
<b>II 経常費用</b>					
(1) 人件費	0	0	0	0	0
講師謝金	997,988	0	997,988	0	997,988
給料手当	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	94,664	0
人件費計	997,988	0	997,988	94,664	1,092,652
(2) その他経費					
賞金(第10回外科MCセミナー)	0	115,000	115,000	0	115,000
旅費交通費	194,100	0	194,100	400	194,500
会場費	535,246	0	535,246	0	535,246
広報活動費	2,128,948	0	2,128,948	0	2,128,948
資料作成費	1,200	0	1,200	0	1,200
印刷製本費(外科MC会誌vol.4)	1,640,000	0	1,640,000	0	1,640,000
講習会参加費	80,000	0	80,000	0	80,000
税理士他手数料	0	0	0	218,294	218,294
通信費	0	0	0	63,326	63,326
会議費(理事会・総会)	0	0	0	254,123	254,123
交際費(謝恩会)	0	0	0	276,000	276,000
消耗品費	575,330	0	575,330	88,468	663,798
支払手数料	0	0	0	8,321	8,321
会費返金額	0	0	0	0	0
その他費用	0	0	0	0	0
その他経費計	5,154,824	115,000	5,269,824	908,932	6,178,756
経常費用計	6,152,812	115,000	6,267,812	1,003,596	7,271,408
当期経常増減額	-6,092,812	-115,000	-6,207,812	2,296,406	-3,911,406



4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法

6. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。  
当法人の正味財産は×××円ですが、そのうち×××円は、下記のように使途が特定されています。  
したがって使途が制約されていない正味財産は×××円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

7. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
.....						
合計						

8. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
役員借入金				
合計				

9. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
委託料		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
未払金		
役員借入金		
貸借対照表計		

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 現物寄附の評価方法  
  該当なし
- ・ 事業費と管理費の按分方法  
  該当なし
- ・ 重要な後発事象  
  該当なし
- ・ その他の事業に係る資産の状況  
  該当なし

様式例(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

平成30年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録  
平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人オアシス  
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金および預金	2,094,421		
流動資産合計			2,094,421
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計		0	
固定資産合計			0
資産合計			2,094,421
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			2,094,421

様式例(法第28条第1項「前事業年度の財産日録」)

平成30年度 その他の事業会計財産目録  
平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人オアシス  
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金および預金	0		
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計		0	
固定資産合計			0
資産合計			0
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0

前事業年度の年間役員名簿

(平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日)

特定非営利活動法人オアシス

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	藤原俊義		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
2	副理事長	豊岡伸一		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
3	副理事長	笠原真悟		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
4	理事	佐藤四三		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
5	同	高倉範尚		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
6	同	大原利憲		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
7	同	村岡 篤		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
8	同	林 同輔		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
9	同	渡邊良平		平成30年4月1日～ 平成30年9月15日	報酬無し
10	同	山本満雄		平成30年4月1日～ 平成30年9月15日	報酬無し

11	同	白川和豊		平成30年4月1日～ 平成30年9月15日	報酬無し
12	同	長尾俊彦		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
13	同	岡部和倫		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
14	同	入江博之		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
15	同	青江 基		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
16	同	大石正博		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
17	同	平井隆二		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
18	同	稲垣 優		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
19	同	森山重治		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
20	同	塩崎滋弘		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
21	同	西 英行		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
22	同	太田徹哉		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し

23	同	田中屋宏爾		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
24	同	山下素弘		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
25	同	横山伸二		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
26	同	澁谷 祐一		平成30年9月15日～ 平成31年3月31日	報酬無し
27	同	前田 宏也		平成30年9月15日～ 平成31年3月31日	報酬無し
28	同	松野 剛		平成30年9月15日～ 平成31年3月31日	報酬無し
29	監事	宮崎雅史		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し
30	同	間野正之		平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。